

岸田

光広

みつひろ

民間出身
MBA

経営の専門家



古い政治を今こそ変える。

減税 ↓ 社会保険料の軽減 ↓ 生活費の引き下げ ↓ で、

みんなの手取りを増やす。 ↑

国民民主党が
実現した政策

- ✓ ガソリン暫定税率廃止
- ✓ 「年収103万円の壁」引き上げ



「もっと」手取りを増やす

- 「もっと」社会保険料負担を軽減する
- 所得税控除・障がい福祉の所得制限撤廃
- 「もっと」住宅を安く手頃に



成長戦略「新・三本の矢」

- 社会保険料負担を軽減と減税で人手不足解消
- 戦略・成長分野への「ハイパー償却税制」導入
- 「教育国債」で教育・科学技術予算を倍増



自分の国は自分で守る

- 海洋資源開発庁を創設し資源確保
- スパイ対策強化で技術流出を防ぐ
- 農家支援で食料自給率50%実現へ



正直な政治をつらぬく

- 企業団体献金規制強化で政治の透明化
- 政党ガバナンス強化で運営の透明性向上
- 選挙制度改革で定数削減と公平性を向上

比例区も国民民主党

Democratic Party For the People

衆議院議員 岸田光広ってどんな人？



三人の子ども之父

はじめての子どもが双子の男の子でした。その後、もう1人男の子が生まれ、三人の男の子の父に。すっかり大きくなった息子たちは社会人と高校生になりました。



アメリカ私費留学

社会人になってからメリーランド大学院でMBA(経営学修士)を取得。留学中は現地の小学校で、日本文化の授業のボランティアにも取り組みました。



海外赴任

仕事でハンガリーへ赴任。家族5人、現地で生活しました。電機メーカーの管理部門のトップとして、現地法人の立て直しに尽力しました。



ブルーリボン活動

10年以上、拉致被害者の救済活動に積極的に取り組んでいます。写真は拉致被害者家族の方との活動の様子です。



バイク愛好家

大学在学中に「限定解除」、大型バイクを乗りこなしていました。これまでに国内全てのメーカーのバイクを乗り継いできました。写真はBOSAIフェア(和光)でのひとコマ。



愛犬家

ご縁があり、保護犬のポメプー(ポメラニアンとプードルのミックス)を飼っています。オスで名前はラッキーといいます。



岸田光広 プロフィール

1967年2月26日生/身長188cm/学歴:早稲田大学→メリーランド大学院(MBA)/
職歴:信金中金→ファイザー→アルパイン/資格:米公認会計士、証券アナリスト、英検1級、
TOEIC990点、元予備自衛官、防災士/家族:妻、長男、次男、三男/
趣味:愛犬との散歩、バイク/所属:財務金融委員会、拉致問題特別委員会

各種SNSはコチラ



岸田光広の活動 国会で地域で世界で



高市総理大臣へ問う!!

令和7年度補正予算案について衆議院本会議で高市総理に質疑を行いました。責任ある積極財政の方向性を評価しつつ、年収の壁の課題を指摘。金融分野を専門とする立場から、暗号資産税制の適正化やハイパー償却・加速償却、NISA国内投資枠新設を提言しました。

財務金融委員会



債券トレーダーとして培った金融市場の知識を生かし、片山財務大臣、植田日銀総裁に金融・財政・税制について質疑。経済停滞からの脱却と手取りが増える好循環を目指します。

ガソリン暫定税率 ついに廃止



約半世紀続いた「ガソリン暫定税率」の廃止が実現しました。これは長く国民民主党が訴え続けてきた政策の一つです。物価高・燃料高を何とかしたいと願う皆さまの声が力になりました。

現場の声を聞きます



能登半島地震の被災地を視察し、復興の進捗状況と現地が抱える課題を確認しました。被災者の皆様の声に耳を傾け、今後の支援策に活かしてまいります。

地域の声を聞きます



朝霞、志木、和光、新座の各市で開催された出初式と餅つきに参加し、消防団員の皆様や地域住民の方々と新年の交流を深めました。

世界と交流を深めます



左)台湾の頼清徳総統と。
右)ハンガリーのタマーシュ大統領と。
日頃から交流を深め、世界で日本の味方を増やします。